

9月9日(水)10:00～12:00／M33教室

POD2008参加報告

■講師



川野 卓二
(徳島大学・大学開放実践センター・教授)

米国ユタ大学大学院教育心理学研究科博士課程修了。専門は教育心理学、統計学。



宮田 政徳
(徳島大学・大学開放実践センター・准教授)

広島大学文学研究科博士課程後期満期退学。専門は英語学。

■プログラム概要

ここでは、米国におけるFDに関わるネットワークであるPOD(Professional and Organizational Development Network in Higher Education)について概略を紹介します。PODでは、FDに関わる関係者が1800人近く集まり、様々な活動を展開しています。PODは、四国地区大学教職員能力開発ネットワークの名称SPODの由来となったものであり、本ネットワークの構築へ向けて重要な示唆を与えてくれたものです。今回は、2008年に米国ネバダ州リノで行われた第33回年次大会への参加経験をもとに、その概要について報告します。SPODから参加された方々も交えて、PODへの参加を考えている皆様との情報交換の場としても設定しております。今後参加を予定されている方はぜひご参加ください。

■本プログラムの到達目標

1. PODの組織について説明できる。
2. PODカンファレンスの特徴について説明できる。
3. POD大会参加の準備を行う。